

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.12.17-12.21

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます。

*記事は東京発行・最終版

CHINA

12月17日(月)

日本電産、中国で次世代型生産
「G B 2 級」規格対応モーター
日本電産は、中国で次世代の産業用高効率モーターの生産を2013年度にも始める。子会社に専用ラインを導入。2016年導入の国家規格「G B 2 級」に対応する。日本の5倍に市場が拡大予想。(10面)

太平洋セメント、中国生産合併
年120万t/2014年11月操業
太平洋セメントは、中国子会社と、現地化学メーカーの「新疆天業(集團)」が合併で、セメント製造販売会社を設立することで合意した。年120万t。2014年11月の生産開始を予定。(14面)

12月18日(火)

日本精工、保守コンサル
中国・印など/製鉄・製紙工場
日本精工は、新興国の製鉄所や製紙工

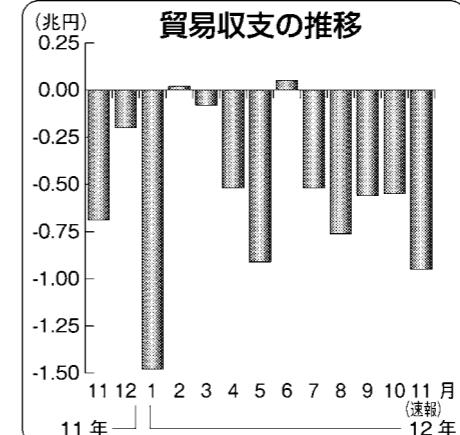
場を対象に、保守コンサルティングサービスを2013年度に始める。エンジニアリング会社などと連携。中国、インド、ASEANなどで展開する。(7面)

12月19日(水)

カルソカン、吉利汽車から受注
エンジン・クーリング・モジュール
カルソニックカンセイは、現地大手の吉利汽車から熱交換用のエンジン・クーリング・モジュールを受注した。2年後の2014年から供給を始める。システム単位での受注は同社初。(1面)

中国事業拡大14.5%減
進出日系企業/初の減少
中国に進出した日系企業は、今後2年での事業展開を「拡大する」企業が前年比14.5%減の52.3%と、過去5年間で初めて減少した。日中関係の悪化が浮き彫りになった。ジェトロ調べ。(2面)

対中投資2カ月ぶり増加
16%増445億円
11月の対中国直接投資(FDI、実行額ベース)統計によると、日本の対中投資は前年同月比16.2%増の5億3000万ドル(約445億円)と、2カ月ぶりにプラスに転じた。(時事=2面)

次期韓国大統領に決まった朴槿恵(パク・クンヘ)氏
(写真中央=ブルームバーグ)

クボタ、中国でトラクター生産
水田・畑作兼用モデル
クボタは、中国でトラクターの現地生産に乗り出す。現地向けのコンバインや田植え機を手がける現地工場で、2013年1月から70馬力クラスの水田・畑作兼用モデルを生産する。(7面)

岩崎電気、中国でLED照明
現地企業と生産/相手選定中
岩崎電気は、中国でLED照明の製造を2013年にも始める。今後、価格競争に入ると予測。製造原価を下げるには現地

次回は -
年末年始の特別編成のため「中国・アジア ダイジェスト」面の次回は1月14日(月)に掲載します。

企業と組むのが適切と判断した。協業相手の選定を進めている。(8面)

12月20日(木)

対中輸出、不振続く
貿易赤字11月9534億円
11月の貿易統計は、9534億円の赤字と1979年以来で3番目に大きい赤字幅。対中国は14.5%減と6カ月連続の減少だった。輸出は4.1%減の4兆9839億円。輸入は0.8%増の5兆9373億円。(2面)

12月21日(金)

中国に電動バイク投入
普及価格3万円/ミニモが年1000台
ミニモは、中国に電動バイクを2013年12月をめどに投入する。山東省の協力工場で生産し、価格は現地の普及価格帯である3万円前後。初年度に年間1000台の販売を目指す。(5面)

太盛工業、タイ国立研と提携
多孔質金属の研究開発

太盛工業は、タイ国立研究所と提携し、多孔質金属の研究開発に着手する。日系企業などがタイ拠点に開発部門を設けて現地仕様の製品開発に力を入れていることに対応。(9面)

12月21日(金)

韓国大統領に朴槿恵氏
輸出主導型の経済政策は継承
韓国の大統領選挙で保守系与党セアリ党の朴槿恵(パク・クンヘ)氏が勝利した。所得格差を是正する「経済民主化」を訴えつつも、基本的には大企業による輸出主導型の経済政策は継承する。(3面)

台湾進出・留学を支援
アジア太平洋交流促進協会

アジア太平洋交流促進協会は、日本企業の台湾進出や日本人の台湾留学を支援する取り組みを2013年から始める。日本に進出した台湾企業などの支援が中心だつた。(3面)

住生、ベトナム進出
現地最大手バオベトHDに出資

住友商事は、ベトナム最大手の保険・金融グループ、バオベトHDに出資する。約280億円出資。現地の生保事業に参画する。成長が見込めるアジア市場に進出する。(3面)

マレーシアで小型SUV生産
富士重/年5300台

富士重工業は、マレーシアで小型SUV多目的車(SUV)「スバル XV」の生産を始めた。年間5300台を生産し、マレーシアのほか、タイとインドネシアで販売する。(5面)

ニコン、インドネシアに現法
デジタルカメラ事業の現地化

ニコンは、デジタルカメラ事業の現地法人をインドネシアに2013年設立する。すでに現地法人があるインドや中国、ブラジルなど新興市場に広告宣伝費を投入してブランド力を強化する。(8面)

12月18日(火)

タイでABSを生産
アドヴィックス/年60万個
アドヴィックスは、2013年にタイ・チョンブリ県に建設する新工場で、車輪ロック防止装置(ABS)の生産を始める。年産能力は50万~60万個。トヨタ自動車などからの現地調達ニーズ。(6面)

工場用間接資材・韓国で通販
MonotaRO/ソウルに現法

MonotaROは、韓国ソウル市に工場用間接資材の通信販売を手がける現地法人を2013年1月中に設立する。同社が海外に工場用間接資材の通信販売会社を設立するのは初めて。(7面)

インドネシアに防振ゴム工場
山下ゴム/ホンダなど増産対応

山下ゴムは、インドネシアに自動車用防振ゴムの工場を建設する。主要顧客であるホンダなどの生産拡大に対応する。山下ゴムが同国に生産拠点を持つのは初めてとなる。20億円投資。(8面)

インド火力発電所の改造工事
三菱重工・丸紅/寿命10年以上延長

三菱重工業と丸紅は、インド国営電力会社のNTPCからオーラヤヒャ複合火力発電所(設備容量66万3360kW)の改修・改造工事を受注した。受注額は約100億円。寿命を10年以上延長。(9面)

日本企業の海外進出のIT支援
日本HP/170カ国現法連携

日本HPは、日本企業の海外進出支援を強化する。米HPが約170カ国に構える現地法人との連携を深め、IT需要全般を支援する。ミャンマー進出を検討する。鉄道車両などの海外展開における事業拠点に。(11面)

JR東日本、鉄道車両事業拠点
シンガポール・ベルギー

JR東日本は、シンガポールに新設する。ベルギー・ブリュッセルに事業所を同時に開設する。鉄道車両などの海外展開における事業拠点に。(15面)

トピー工業、インドネシア合弁
ホイール/月15万個

トピー工業は、インドネシアでトラック・バス用ホイールの生産を始める。現地企業のパコアクイナと合弁で新会社を設立。月11万~15万個を生産する。東南アジアでの供給基盤を確立する。(6面)

J SWに電磁鋼板の製造技術
JFEスチール

JFEスチールは、持分法適用会社のインド鉄鋼大手・J SWスチールに無方向性電磁鋼板の製造技術を供与する。家電・産業用モーターに使われる無方向性電磁鋼板の分野に参入する。(9面)

三菱レイヨン、SKケミと提携
炭素繊維のプリフレグ

三菱レイヨンは、韓国の化学メーカー・SKケミカルズと炭素繊維のプリフレグ(炭素繊維に樹脂を含浸させたシート)事業で提携。大型の風力発電ブレードな

ど産業用途の拡大を見込む。(9面)
松風、シンガポールに販社
歯科材・機器/インドにも拠点

松風は、シンガポールに全額出資の販売子会社を2013年4月1日開設する。同時にインドのムンバイもしくはデリーに同子会社の営業拠点も設ける。歯科材料・歯科用機器の販売を拡大。(9面)

香港・東亜銀行に350億円出資
独ゼットエフ(ZF)は、2013年に上

備の延命化工事を受注した。設計、調達、建設など100億円強。(7面)

シンガポールITに出資
野村総研/東南アの日系向け

野村総研は、シンガポールのIT企業マインドウェーブソリューションズに出資する。現地法人を通じ株式9.1%を取得。東南アジアに進出する日系企業へのITサービスを提供。(8面)

環境認定工場を稼働
パナソニック/インドなど

パナソニックは、海外工場で環境に配慮した生産活動や地域貢献活動を積極化する。環境改善推進が認定要件の「エコアイディア工場」をインド、ブラジル、ベトナムで稼働した。(11面)

双日、ミャンマー新首都に拠点
総合商社7社そろう

双日は、ミャンマーの新首都ネピドーに出張所を開設した。ミャンマーは「総合商社の本領を發揮できる最後の地」。行政機関が集中するネピドーに事務所。総合商社7社が出そろった。(11面)

大同工業、タイに物流拠点
2輪車用チェーン/東南ア向け

大同工業は、タイ東部のラヨン県にロジスティックセンターを新設する。タイの生産拠点である「大同シチボル」の敷地内に建設する。2輪車用チェーンなど、東南アジアの物流拠点にする。(7面)

印に建機用高圧ゴムホース工場
東海ゴム/現地大手と合弁

東海ゴム工業は、インド・ラジャスター州に建設機械用高圧ゴムホースを生産する合弁会社を2013年2月までに設立する。合弁相手は現地大手のインペリアル・オート・インダストリーズ。(7面)

サムスン、日本で提供
回路技術の提案型ビジネス

韓国サムスン電子は、日本で記憶媒体にフラッシュメモリーを用いて省電力化した「ソリッド・ステート・ドライブ(SSD)」を中核に回路技術の提案型ビジネスに参入する。(8面)

NTTデータ、インドに拠点
無償ソフト活用支援

NTTデータは、オープンソース関連の中核拠点「OSSセンターインディア」をインドのプネ市に開設した。日系企業に活用を支援するサービスを2013年度から始める。(8面)

ニコン、インドネシアに現法
デジタルカメラ事業の現地化

ニコンは、デジタルカメラ事業の現地法人をインドネシアに2013年設立する。すでに現地法人があるインドや中国、ブラジルなど新興市場に広告宣伝費を投入してブランド力を強化する。(8面)

山下ゴム、新興国に開発移管
タイ・ベトナムなど候補

山下ゴムは、自動車用防振ゴムの研究開発の本部機能を海外に移管する。タイやベトナムなど新興国を中心に拠点を検討し、2013年3月までに決める。日本と中国には分室を置く。(6面)

東洋エンジン、延命化工事を受注
マレーシア国営石油/ガス処理設備

東洋エンジニアリングは、マレーシア国営石油会社ペトロナスの子会社のペトロナスガス(PGB)から、ガス処理設

化品/現地大手と共同で、生産能力は2工場合計で年1万t。100億~200億円投資。2014年稼働。同国では建築用塗料が年10%以上伸びている。(1面)

山下ゴム、新興国に開発移管
タイ・ベトナムなど候補

山下ゴムは、自動車用防振ゴムの研究開発の本部機能を海外に移管する。タイやベトナムなど新興国を中心に拠点を検討し、2013年3月までに決める。日本と中国には分室を置く。(6面)

東ア途上国、7.5%成長に鈍化
今年の実質GDP/世銀

世界銀行が、東アジア・太平洋地域の途上国の経済見通し。2012年の域内開発

勢力が弱まっている。世界を離れていくのか。データは、モノづくりの問題、新しい街づくりのツール、図書館などでの開拓度、融合度などを評価する。(8面)

アシカ、世界初の「スマート・リサイクル」
資源循環システムを実現
資源循環システムを実現

アシカは、世界初の「スマート・リサイクル」資源循環システムを実現する。資源循環システムを実現する。資源循環

アシカは、世界初の「スマート・リサイクル」資源循環システムを実現する。資源循環

アシカは、世界初の「スマート・リサイクル」資源循環システムを実現する。資源循環

アシカは、世界初の「スマート・リサイクル」資源循環システムを実現する。資源循環

アシカは、世界初の「